

第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会 滋賀県開催準備委員会 第6回常任委員会 結果概要

1 日 時

平成30年5月21日（月） 13:30～14:40

2 場 所

琵琶湖ホテル2階「ローズ」

3 出欠状況

総 数 83名（委員長1名、副委員長9名、常任委員73名）

出 席 65名（本人出席49名、代理出席16名）

欠 席 18名

4 議事概要

（1）報告事項

① 第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催基本構想「構成案」

事務局から説明。質疑応答なし。

② 第79回国民体育大会競技施設基準改正

事務局から説明。質疑応答なし。

（2）審議事項

① 第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会 開催準備総合計画改正（案）

事務局から説明。質疑応答なし。

② 第79回国民体育大会 県および会場地市町の業務分担・経費負担細目（案）

事務局から説明。次の質疑応答の後、原案を一部修正し賛成多数で議決。

○常任委員

業務分担・経費負担について、費用がどのくらいになるのかということは今後も教えていただきたい。

また、今後の協議の進め方として、会議での意見照会だけでなく、正式な意見照会の機会を設けていただきたい。

○事務局

これまでから様々な機会でも可能なかぎり説明をさせていただいてきたところ。今、いただいたご意見については、引き続き丁寧にご説明しながら進めてまいりたい。

また、意見照会の機会については、期限を設けて照会させていただくなどの取組をしてまいりたい。

○常任委員

県と市町の費用負担について、担当部局と協議をして決定したいので、今回は大枠としておいてこのような感じだということをお願いしたい。

○事務局

今後、詳細な検討、細かな積み上げに移行していく段階にきていると考えているため、今の段階でこれくらいの細目を決定していただければと考えている。

○常任委員

やはり市町の財政当局との協議・調整は必要だろうと考えている。内容を精査する時間等が必要なので、今回のこの考え方について、大枠で決定していただいて、詳細を議論していくほうが良いのではないかと。

○事務局

今回お示したのは、先催県の事例等を参考に作成させていただいたもの。この考え方を基本に経費負担やこれから詳細を検討していく県の助成制度も含めて、市町と情報交換や情報共有を行いながら、求めがあればそれにできる限りお答えしていきたい。まずはこの細目を基本的な考え方とさせていただいて、細部については、引き続きご意見をいただきながら、調整させていただきたい。

○常任委員

ここまで決められてしまうとリスクが伴うこととなる。本文中は「定める」となっているが、例えば「方針」や「考え方」としておいて、もう少し余地を残すことはできないのか。透明性や経緯を確認したうえで納得することが大事だと考える。

○常任委員

懸念されることは財政上や会場の問題だけではなく、競技運営についても同様である。今日は事務局の考え方の説明に留めておいていただきたい。

○委員長

様々なご意見をいただいたが、2号議案については、「第79回国民体育大会県および会場地市町の業務分担・経費負担基本方針に基づき、業務分担・経費負担の細目の考え方を次のとおり定める」と文言修正をし、考え方としてお示しをし、これを基本に今後、県・市町で議論をいただくということで採決をとりたい。

修正後の案で採決、賛成多数で議決。

③ 第24回全国障害者スポーツ大会 県および会場地市町の業務分担・経費負担基本方針（案）

事務局から説明。質疑応答なし。

④ 第79回国民体育大会 会場地市町第四次内定（案）

事務局から説明。次の質疑応答の後、賛成多数で原案どおり議決。

○常任委員

まだ会場地が決まっていない競技については、決定する目処はあるのか。いつぐらいまでに決定する見込なのか。また、彦根の主会場の施設整備について、計画通りに建設可能なのか見通しについて伺いたい。

○事務局

これまで、施設がない競技については施設の基本計画等ができた段階で内定等をさせていただいていたところ。水泳については、今年中にはプールの基本計画を作成いただくと聞いているので、そのタイミングで内定していきたい。自転車のトラックについては、県内に施設がなく、今後建設される見込もないため、県外開催を念頭に調整を進めたい。また、ロードについては、引き続き市町の皆様の提案も受けながら、県内で開催できるよう調整したい。馬術とライフル射撃のセンター・ファイア・ピストル以外については、仮設での開催も難しいことから、県外施設での開催を念頭に調整したい。ラグビーフットボールについては、競技団体から希望が丘での要望もいただいております、県としても利便性等から希望が丘がふさわしいと考えているが、会場地市町の職員体制等も考慮して、様々な調整が必要であるため、引き続き調整していきたい。ボーリングについては、開催できる場所が限られているが、民間施設および関係市町と引き続き調整を進めたい。そういった調整を進め、今年度中に全種目について決定したい。

主会場については、現在、県の総合運動場の解体工事に着手しており、スポーツ会館・プール・テニスコートについてはほぼ解体が完了している。陸上競技場、市民体

育センターの解体についても設計等を進めている。引き続き、県と市が協働し、計画通りに進められるよう取り組んでいきたい。

○常任委員

県外開催となった競技の運営については、県が行うことになるのか。ラグビーフットボールの希望が丘での開催については、条件をしっかりと調整していただきたい。

○事務局

県外開催となった競技の運営については、県が行うこととなり、経費についても県が負担することとなる。ラグビーフットボールについては、しっかりと調整させていただきたい。

⑤ 第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会 県民運動基本方針（案）

事務局から説明。質疑応答なし。

⑥ 第79回国民体育大会 競技運営基本方針（案）

事務局から説明。質疑応答なし。

⑦ 第79回国民体育大会 競技用具整備基本方針（案）

事務局から説明。次の質疑応答の後、賛成多数で原案どおり議決。

○常任委員

競技用具について、どのレベルのものがどれくらい必要で、市の施設が現在保有するもので足りるのか判断し難い。また、整備するとなるとどのくらいの費用が発生するのか不明確であるため、先催県の例などを提示していただきたい。

○事務局

県内大会や近畿大会など他の大会などで使用されるような施設にある競技用の備品については、国体でも使用できると考えている。一方、通常、大会等では使用されない施設や仮設で開催する競技もあり、競技や会場となる施設によって状況は異なるため、先催県の事例をしっかりと県で調査させていただき、情報提供・調整をさせていただきたい。また、県内の施設が所有する競技用具の現有数については今年度調査をし、競技用具の過不足についても計画的に整備できるよう調査を継続して実施してまいりたい。

⑧ 第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会 宿泊基本方針（案）

事務局から説明。次の質疑応答の後、賛成多数で原案どおり議決。

○常任委員

配宿については、県と市町が共同で業者等に委託し実施するとのことだが、宿泊基本方針では、選手・監督等の配宿については会場地市町が行うとされている。実際の運営方法と基本方針の記載内容が合っていないのではないかと。

○事務局

基本方針に記載のある役割分担という点については先催県の例ではこのような形になっており、本県でも競技会の運営にかかる部分は会場地市町でお願いし、それ以外は県で行うこととしているところ。ただ、県と市町が連携し、またサポート・情報提供等させていただきながらやっていきたい。実際の配宿については、業者に委託しなければ運営できないということもあり、現実にはそのような形になっているところ。具体的な進め方については引き続き他府県の調査等をしながら進めてまいりたい。

○常任委員

意見として言わせていただく。市内に大きな宿泊施設等がなく、近隣市町の旅館等に配宿するということが事前に分かっているような場合には、県に十分な調整をお願いしたい。また、食事についてアレルギーなどにも十分注意していただきたい。

⑨ 第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会 医事・衛生基本方針（案）

事務局から説明。質疑応答なし。

⑩ 第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本方針（案）

事務局から説明。次の質疑応答の後、賛成多数で原案どおり議決。

○常任委員

輸送について、どれくらいの費用がかかり、どこからどこまで輸送が必要なのかということを示していただきたい。

○事務局

先催県を参考にすると、バスだけでも県内にあるバスの台数では不足が見込まれており、関係団体等に意見をいただきながら調整を進めていかなければいけない。その上で、各市町で具体的な交通計画を検討いただかなくてはいけないところであり、引き続きご協力をお願いしたい。

⑪ **関連方針等の改正（案）**

事務局から説明。質疑応答なし。